

選挙公報

(熊本県第5区)

熊本県選挙管理委員会

小選挙区

社民党公認
連合熊本推薦
民主党 熊本県支部
連合会支持

今泉 かつみのプロフィール

- 1950年8月27日生まれ(64歳)
- 1974年3月 北九州大学外国語学部卒業
- 1974年4月～ 県立天草高校教諭
- 1977年4月～ 県立熊本高校校定時制教諭
- 1982年4月～ 県立八代東高校教諭
- 1983年4月～ 熊本県高等学校教職員組合執行委員
- 1988年4月～ 八代東高校教諭
- 1993年4月～ 熊本県高等学校教職員組合書記長
- 2009年4月～ 熊本県高等学校教職員組合委員長
- 2014年4月～ 社会民主党熊本県連合幹事長(現在に至る)

県原水禁事務局次長
平和憲法を守る熊本県議会議員
部落解放共闘熊本県議会議員
元 連合熊本副会長
元 宇城市立松橋小学校PTA会長
元 熊本県立宇土高校PTA進路委員長

趣味 読書
家族 妻1人・息子2人(みんな独立)

ストップアベノミクス 安倍政権

今泉かつみは約束します

- ◆ 集团的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し、他国の戦争に巻き込まれない日本を創ります。
- ◆ TPPに反対し農林水産業の振興に努めます。
- ◆ 原発再稼働に反対し環境をまもり持続可能な社会を実現します。
- ◆ 「生涯派遣」をなくし雇用創出と中小企業支援に努めます。
- ◆ 大企業優遇を改め税財政改革を進め金融制度に目を光らせます。
- ◆ 30人学級をめざし子どもが大切にされるよう教育改革を進めます。
- ◆ 「人権侵害救済法」を制定し人が大切にされる人権確立社会をめざします。

比例区は社民党へ

今の政治状況を変えるために全力を尽くして頑張ります。

私は、これまで安倍政権がやってきたこと「特定秘密保護法の強行採決、武器輸出三原則の見直し、集团的自衛権行使容認の閣議決定、アベノミクスによる富裕層優遇の経済政策と格差拡大」に、心から憤りを感じています。このような政治にストップをかけるために立候補を決意しました。

人間が人間として尊重される社会を創るために精一杯頑張ります。

今泉かつみの決意!

安倍晋三首相は11月21日、衆議院を解散しました。「消費税増税を再来年4月まで先送りすることについて国民に信を問うことがその理由です。しかし、解散の真の狙いは悪政を隠し、野党の選挙準備が整わないうちに選挙を行おうという「自己都合解散」です。

私は、これまで安倍政権がやってきたこと「特定秘密保護法の強行採決、武器輸出三原則の見直し、集团的自衛権行使容認の閣議決定、アベノミクスによる富裕層優遇の経済政策と格差拡大」に、心から憤りを感じています。このような政治にストップをかけるために立候補を決意しました。



今泉かつみ

衆議院議員候補



景気回復、この道しかない!

プロフィール

昭和36年2月 あさぎり町生まれ 53歳
昭和59年3月 早稲田大学 卒業
衆議院議員 連続5期当選

平成17年11月 農林水産大臣政務官就任
平成20年8月 国土交通副大臣就任
平成20年9月 国土交通副大臣再任
平成23年10月 自民党副幹事長就任
平成24年10月 自民党政務調査会副会長 兼 事務局長就任
平成24年12月 衆議院 国土交通委員会委員長就任
平成25年10月 衆議院 厚生労働委員会と党筆頭理事就任
平成26年9月 衆議院 国土交通委員会と党筆頭理事就任

経済再生・財政再建

これまで緩やかな回復基調にあったわが国経済は、本格的な成長軌道には戻りきっていません。しかし、重要な経済指標である雇用や賃金の改善は続いており、これまでの経済政策に間違いはありません。今、ここでデフレ脱却のチャンスを見逃すわけにはいきません。我々は「アベノミクス」の三本の矢をより力強くするとともに財政健全化目標も堅持し、経済再生と財政再建を両立させます。

地方創生・女性活躍推進・少子化対策

地方創生は「待ったなし」の課題です。我々は、これまでにない「異次元」の取り組みにより、「まち・ひと・しごと」創生の好循環を確立し、地方において、新たな人の流れを生み出します。

暮らしの安全・安心、教育再生

犯罪やテロリズム、災害等から生命・財産を守ることは政治の大きな使命です。我々は、もう一度「世界で一番安全な国」を創ります。また、安定した社会保障制度を構築することで、未来の安心を約束します。併せて、国家の基本である教育を再生させます。

外交・安全保障

わが国は、地球儀を俯瞰(ふかん)する積極的な平和外交を展開し、世界の平和と安定に貢献します。また、日米同盟を基軸とした揺るぎない安全保障政策で、国民の生命と国益を断固として守りぬきます。



金子やすし

自民党 公認
自民党政務調査会副会長

比例代表も 自民党へ 安全・安心な国づくり

安倍政権の暴走にレッドカード・政治を変えたい一票を日本共産党へ

比例代表は 日本共産党とお書きください

政党が離合集散をくり返す中
一世紀に近い歴史に試された党
日本共産党は党をつくって九二年。国民の立場でスジを通してブレない政党です。
日本共産党という名前は「反戦平和」「国民主権」の旗を命がけで守り抜いてきた不屈の歴史と固く結びついています。

沖縄基地
新基地建設は中止せよ
基地のない平和な島へ

原発
川内原発再稼働ストップ
「原発ゼロの日本へ」

集团的自衛権
「戦争する国」づくり許さない
憲法9条生かした平和外交

アベノミクス
「格差拡大」の暴走ストップ
くらし第一で経済立て直す

消費税10%
「先送り」でなくキツパリ中止
「消費税に頼らない別の道」を
富裕層と大企業に充分の負担を

日本の政治の5つの転換

安倍暴走政権と正面から対決し、「抜本的対案」を示している日本共産党を大きく伸ばしてください。

私は国民の声が生きる政治のためにがんばります。

はしだ芳昭 1955年長崎市生れ 59才
被爆2世 済々黌高校・熊大大学院卒



はしだ芳昭

日本共産党 よしあき

平成26年12月14日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙

選挙公報

(熊本県第5区)

熊本県選挙管理委員会

小選挙区



めいすいくん

明日に
つながる一票。

12月14日は

第47回

衆議院議員 総選挙

投票日

第23回 最高裁判所裁判官国民審査

午前7時から午後8時まで

※一部の地域は時間が異なります。

投票日に

・予定がある方は

期日前投票

・投票所に行けない方は

不在者投票

ができるモン

12月13日まで

午前8時30分から午後8時まで

※期日前投票所により期間や時間が異なっているところがあります。
詳しくは、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお尋ねください。



くまモン

©2010 熊本県くまモン

熊本県選挙管理委員会